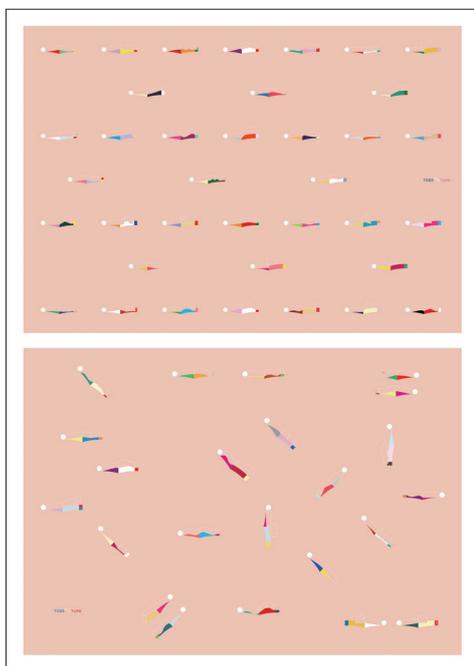


Toss and Turn

デザイン学科 相楽賢太郎



新潟生まれ。東京工芸大学卒。2020年より同大学助教。デザイン会社Polarno代表。主な仕事に、SoftBankやLUMINEの広告や、宮本浩次、RADWIMPS、Teleなどのジャケットデザイン。峰乃白梅酒造や千葉ロッテマリーンズのブランディングデザインなど。主な受賞にLONDON D&AD、NY ONESHOW、Cannes Young Design Lion等。



デザインは、多くの場合目立つことが求められる。広告は街中やスクリーン上で、書籍は書店で、CDはショップやサブスクリプションのアプリ上で。そして、デザインコンペティションの場では、他のデザインに対して。

その反動か。あまり主張しないもの。そこに佇むことに圧のないもの。を作りたいと思った。

作品名「Toss and Turn」は訳すと「寝返り」。紙の折れている様子や、曲がっている様子に魅力を感じていたため、それを使って人を描いた。定着も、なるべく発光しない印象のものを選んだ。デザインとも、イラストとも呼べないような、作品になってしまった気もする。その拙さを包含する力量はまだ自分には無いが、作っていて楽しかった。